

まつのやま通学合宿通信

発行：十日町市教育委員会松之山公民館
株式会社アートフロントギャラリー
2011.年9月27日発行



松之山3小学校4～6年生の通学合宿事業実施終了

自分の時間の使い方を自分で決めて取り組みました



松之山通学合宿事業小学生の部が9月7日～10日の3泊4日の日程で、46名の児童の参加により実施されました。松之山通学合宿事業は、松之山地区3小学校の4～6年の児童が、地域の人々とかかわりながら、共同生活を送ることを趣旨として実施される松之山地区の特色ある公民館事業です。

事業実施を小谷の三省ハウスに移して5年目を迎えた今年は、施設の震災復旧工事のため例年実施している6月から9月に実施スケジュールを変更し、また2回に分けていた合宿を1回で実施しました。いつもより人数の多い合宿に児童のみなさんもドキドキワクワク。合宿では、男女別に4～6名ずつ8班に分かれて、班長・生活係・食事係・お風呂係・部屋係などの係を担い、活動しました。自分たちで決めた係によって、役割を持って生活をし、清掃場所も係ごとに決めました。人数が多い分、オリエンテーションやホームルームの時間、チームや係の役割はより大切になってきます。合宿の目標を立て、「どんな合宿にしたいか」を確認して、始まりました。入浴、勉強、体育館で遊ぶこと…学校から帰ってきてからの時間の使い方を自分で確認して、決めて、行動しました。オリエンテーションなどの時間を大切にすることで、児童のみなさんがリラックスして過ごしているように見受けられました。

最終日はまつだい農舞台へ

通学合宿の思い出を描いて発表しました



合宿サポートスタッフは新メンバーも3名加わり、みなさんと会える4日間を楽しみに集まりました。

体育館を多く利用し、ドッジボールや卓球のほか、「里山かくれんぼ」というスポーツ缶けりをみんなでやりました。身を隠す場所から自分たちで制作。身体を動かせる時間を楽しみました。食事では配膳も食事係りの4年生を中心に行ったり、清掃ではみんなで床を雑巾がけしてピカピカに頑張りました。

最終日にはまつだい農舞台へ。城山を散策したり、農舞台を見学し、昼食はレストラン「まつだい里山食堂」で。おなか一杯です。

最後は、農舞台の1Fにて、4日間を振り返り、印象に残った場面を画用紙に描いて発表しました。通学合宿の思い出もそれぞれで、三省ハウスの体育館での活動や入浴、お食事、風船遊び、二段ベッド、農舞台の散策、複数人で複数枚の画用紙を使って描いたり、趣向を凝らした発表もありました。

大人数での実施で係やチームの役割、時間の使い方など得ることも多かったのではないかと感じています。家族と離れて、仲間たちとの共同生活を通して児童のみなさんひとりひとりに有意義な時間であったことをスタッフ一同望んでおります。また来年、みなさんとまたお会いできることを楽しみにしています。

皆様のご意見をお寄せください。

事業実施につきましては、保護者の皆様をはじめ、各校の先生方、地域の皆様大変お世話になり、無事実施・終了しましたことに感謝いたします。ありがとうございました。今後の通学合宿事業にむけて、児童の皆さん、保護者の皆様のご意見をお寄せください。各学校で配布させていただいたアンケートでのご意見をもとに、これからの事業実施にいかしていきたいと考えております。松之山の通学合宿を小学生のみなさんにとってどのような合宿にしていきたいのか、地域のみなさんとともに考えていく合宿にしていきたいと考えております。